

スクールカウンセラー(略してSC)の お得な使い方

2017年11月9日(木)

10:00～11:30

第3回家庭教育学級



SC小野田先生(喜屋武先生)



話しの流れ

【今回の進行方法(いつでも、質問・思いの表明OK)】

- ①入室(資料渡す)→SCクイズ記入
- ②質問紙の中から小野田が選んで答える(パワーポイント随時利用)
- ③聞きたいことに含まれなかったことを小野田が話す(パワーポイント随時利用)
- ④質問タイム

【話の流れ】

<開始前>SCクイズ

I、スクールカウンセラーとは？

II、スクールカウンセラーの1日

III、どんなことでも相談していいの？

IV、子どもの変わり目はいつ？(高中低学年別・相談事例と絡めて)

V、参加者からの質問

<終了前>資料にSCの名前と曜日を記入して終了

SCクイズ

—当日、入室後に記入し、開始5分後までに全員回収—



名前＝

名前＝

勤務日＝

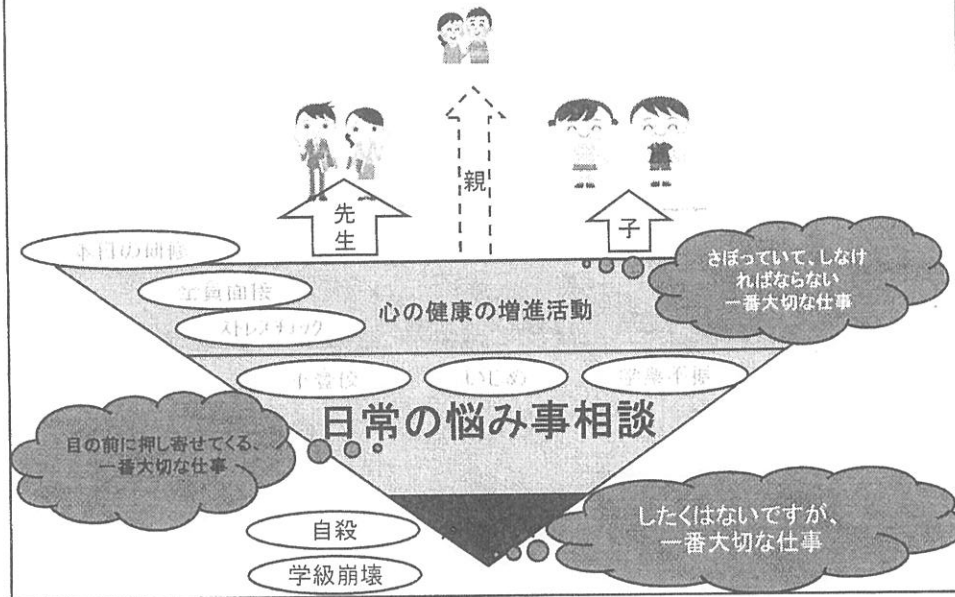
勤務日＝

知りたいこと？＝

I、SCとは？

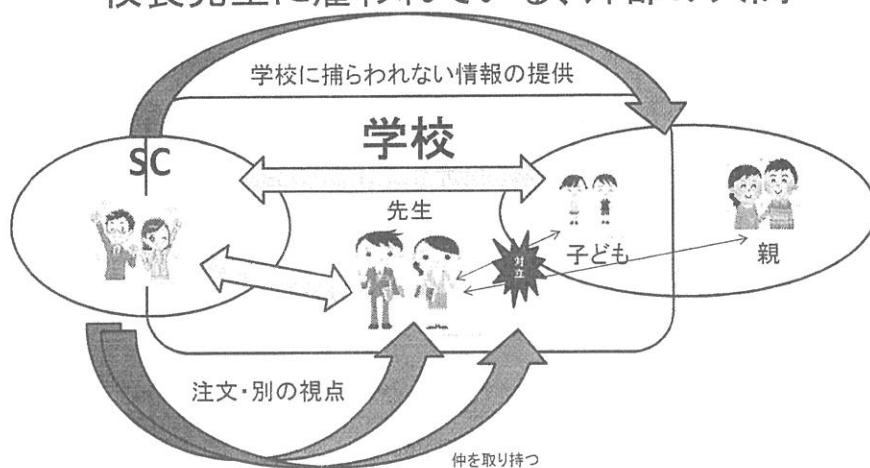
- ①SCの仕事＝心の健康アップ⇒悩み解消⇒危機介入
- ②学校の先生？それとも外部の人間？
- ②潤滑剤であり、活性剤(応援団)として
- ③ホテルのコンシェルジェを目指して

①SCの仕事＝心の健康アップ⇒悩み解消⇒危機介入

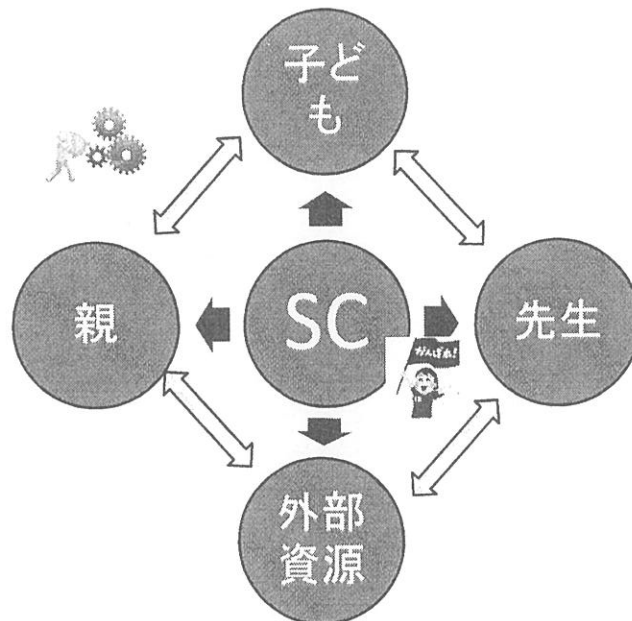


②学校の先生？それとも外部の人間？

⇒校長先生に雇われている、外部の人間



③ 活性化剤であり、潤滑油(応援団)として



④ ホテルのコンシェルジェを目指して — いろんなことを相談できるの? —

【心構え】何を求められても、笑顔で、ノーと言わずに対応する

【形のない毎日の愚痴も大歓迎です】

1

【形のある相談】

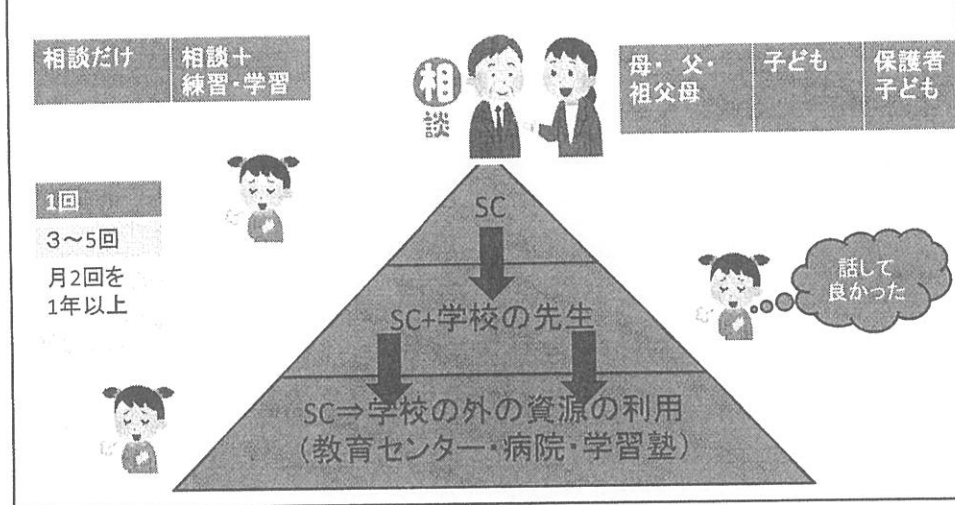
<学校>

- ➡ 学業
- ➡ 友達関係
- ➡ 生活・行動面

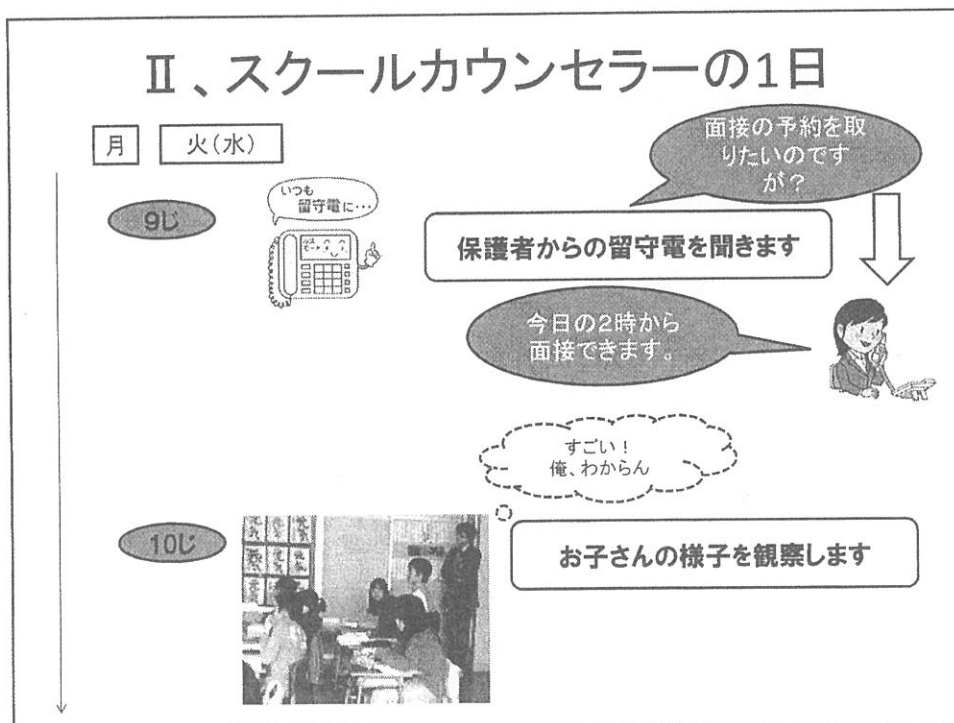
<家庭>

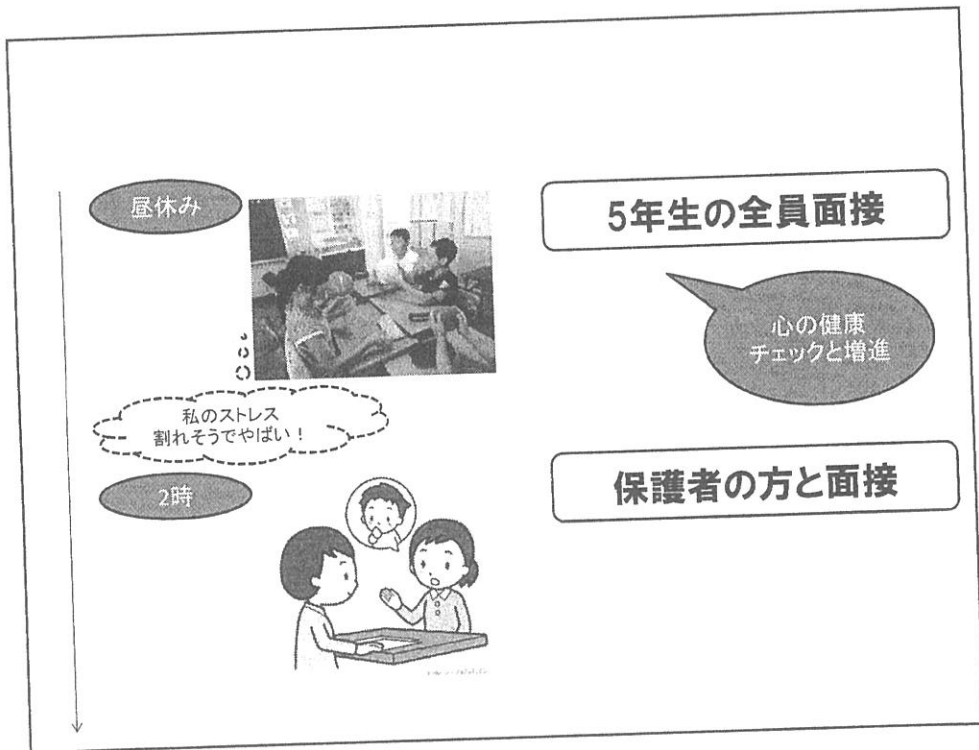
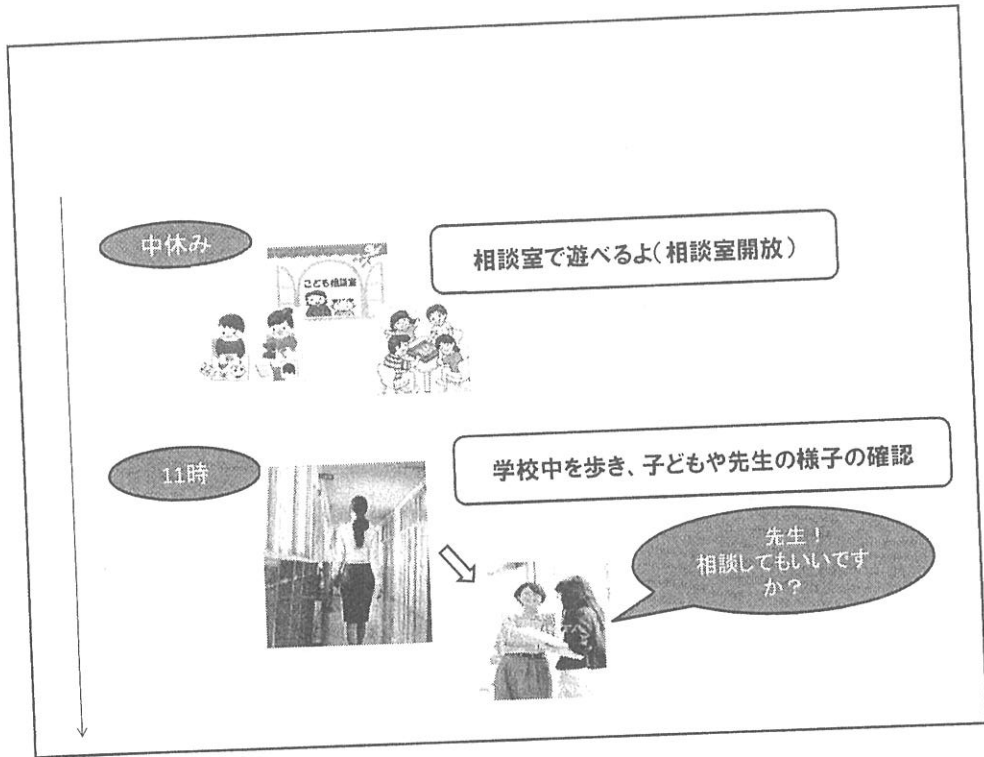
- ➡ 子育ての悩み
- ➡ 家族関係(夫婦関係・兄弟関係・嫁姑関係など)
- ➡ 友達との交友問題
- ➡ 保護者同士のもめごと
- ➡ 将来について

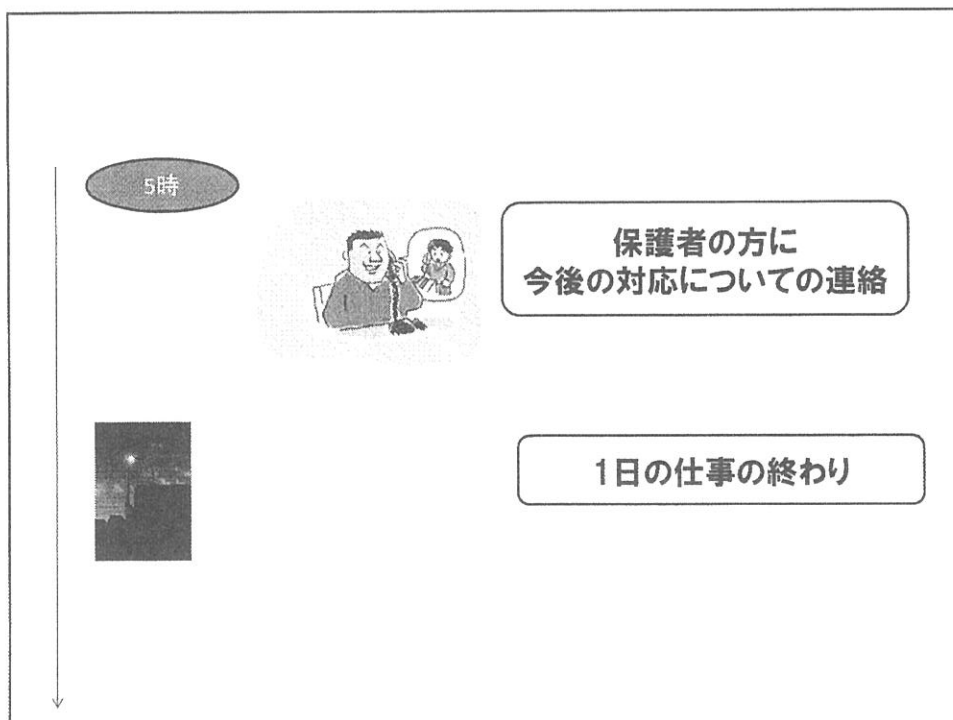
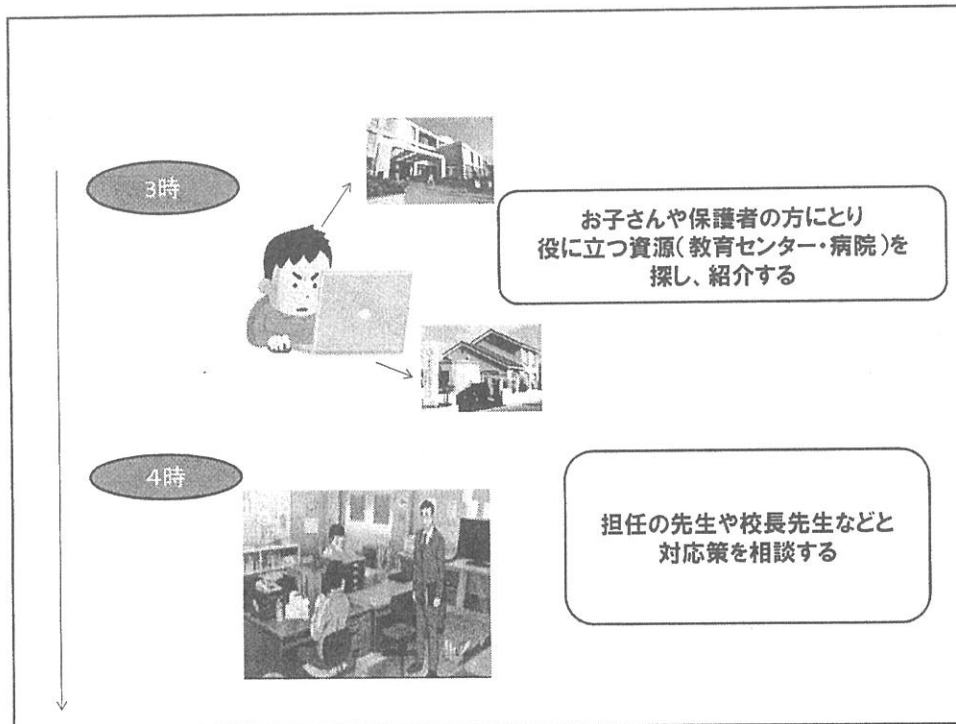
④ホテルのコンシェルジェを目指して
 一相談で、誰が、どんな風に、何回くらい？



Ⅱ、スクールカウンセラーの1日







Ⅲ、子どもの変わり目はいつ？

【話を始める前に】

- * 今日、ここに来られている、ご家庭のほとんどには関係のない話かもしれません。
- * 関係のないなと思われたご家庭では、お友達や周囲で、何か気がかりなご家庭と交流を持った際には、この話を思い出していただけたら。
- * ここにあげた例の悩み事に遭遇されたご家庭の大半は、「うちに限って、なんで？」「思いもよらなかった」という感想を漏らされることが多いようです。

【小1の変わり目】

＝「小1ギャップ(学校ショック!)」

<家や保育園・幼稚園の方がいいよ
→新しい環境と心のミスマッチ>

例:「登校渋り」(Aさん)
⇒受身活動は優秀。
家では幼稚園ごっこ。

うまく乗り越えると



* 1年を通じた学校生活についての安心と見通しがつき、小学生としての自信が獲得され、
少女の困難や失敗でもへこたれない**レジリエンス**の増大。

【2⇒3年の変わり目】

=「勉強や友達のスPEEDについていけないよ！
親御さんも子どもについていけないよ！」

<勉強や友達の変化についていけない
→1,2年での未消化が本格化する>

例:「夜の宿題戦争(夜の11時まで)」
「友達とのけんか(言葉でなく手が出る)」
「“主導権争い”と“上から目線の親ファースト”の問題」

うまく乗り越えると



* “子どもファースト”の成長した親子関係に移行。
抽象的な“真の学業”と“真の友達作り”が始まる
時期に移行

【4⇒5年の変わり目】

=“思春期危機”の始まり！

<親子関係・先生関係・友達関係・勉強関係
での危機やトラブルの可能性が高まる！
→「不登校」「いじめ」「自殺」「家出」
「摂食障害」「親子喧嘩・家庭内暴力」「鬱病」

例:「B君＝不登校・摂食障害
→先回り子育て・知識と感情のミスマッチ)

うまく乗り越えると



* “自分は自分”と、
自分が生きていく価値のある人間だと気づき始め、
親ごさんや友達と適度な距離を取り、自分の道を進
み始める

【中学1年の変わり目】

= 中学生生活 → 普通の子でも、大抵ショックを受けます！
→ 積み残しのあるお子さんは、
より危機の可能性が高まります

< 「不登校」「いじめ」「自殺」「摂食障害」
「親子喧嘩 → 家庭内暴力」「鬱病」が増えます >

うまく乗り越えると、



中学・家庭・地域・先生・仲間を舞台として、
“自分らしい自分の花”を咲かす基盤ができます。

おわり

最後まで、
おつきあいして下さい、
ありがとうございます

質問・ご意見・ご相談をお待ちしています。

相談室直通電話＝